

つどう・まなぶ・つなぐ 相 思 樹



瀬長島上空～旅客機♪

那覇市中央公民館 那覇市寄宮 1-2-15 TEL 098-917-3442 FAX 098-835-4707

沢山の講座が開催されました～皆さん学びに貪欲です♪

読み聞かせ養成講座 7/3～7/24 全4回

毎年恒例の人気講座です。今年度も引き続き「受講後に地域で活動できる人材の育成」を目標に、受講生が集まりました。沖縄県子どもの本研究会の平良京子先生をはじめ、山内淳子先生、大田利津子先生の楽しく・丁寧・そして元気が出るご指導により、学ぶことができました。講座の修了生には実地研修を募り、現場に出る前の練習を行うことで自信を付けていただきました。実地研修は保育園で目をキラキラとさせた園児に、数冊の絵本を読みました。絵本は子ども達だけではなく、読み手の大人にも大きな影響があると思いました。今回研修を行えなかった修了生にも、これからも引き続き読み聞かせの環境を促せるようにフォローしていきたいとします。



家庭教育学級 7/22～8/12 全4回

「学校に行けない子ども達～ダメな子なんていない～」前年度から引き続きのテーマです。今回は体験談や家庭での実践など、家庭生活に積極的に取り入れてもらいたい内容などを含みました。不登校を乗り越えた母娘が「不登校で得たこと」について講話をしましたが、涙を拭きながら聴き入る受講者が印象的でした。また、講座で学んだコーチングを利用し、家族間の会話や信頼関係について少しでも心強さが持てたのではと思いました。そして受講する事によって安心感だけではなく、講座終了後にも講師に質問を行ったり、もっと学んでいきたいという自発的な思考になれたことも大きな成果です。それによって講座終了後も、定期的に情報共有や学びのために集まっています。次年度も続けていく予定です。



青年講座

今のうちにプチく 常識 > 5/29(火)・6/12(火)

Let's enjoy communication! ～経験値を上げよう!～ 8/27(月)

今年度は「コミュニケーション」をキーワードに2つ企画しました。

1つ目は「今のうちにプチく 常識 >」那覇商業高校の定時制で2回に分けて実施しました。担当教諭と事前打ち合わせをしていると不安も多々ありましたが、講座当日の様子は高校生の受講する姿勢が[一生懸命にメモを取りながら講師が出した課題を自主的に取り組む姿]を見ることができ、このテーマの需要を感じました。事後アンケートにも「コミュニケーション」というキーワードが数多く出てきたので、スマホやパソコンなどのツールが発展しているからこそ、顕在化した現代の課題なのだろうと思いました。2つ目は公募により「Let's enjoy communication! ～経験値を上げよう!～」こちらは残念ながら受講生の数は少なかったのですが、講師が丁寧に指導や声かけができる深い学びの時間となりました。前半のエンカウンターによって緊張した空気が変化し、表情や声のトーンが次第に和らいでいくのがわかりました。また、後半のアンガーマネジメントの時間には自分自身の事を上手く伝えよう、相手を理解しようというのが伝わってきました。なぜ怒りという感情が湧いてくるのか、コントロールできる感情と態度、相手に関心を持って聞くことや信じる傾聴の姿勢。そして怒りの逃し方など具体的なスキルを学ぶことができました。



成人講座

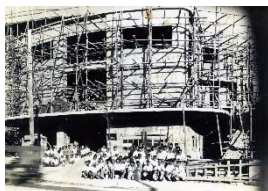


「集まれ! 移住者さん!」 7/23・7/30・8/6 (各月曜日)

初日に会場に入ってきた受講生が回を重ねる度に表情が変化していくの
がわかりました。皆さん緊張して声もほとんど聞こえなかったのですが、
次第に声を掛け合って笑顔が見られるようになりました。最終的には、
地元の人や、今回参加していない移住者ともお互いのネットワークを広げ、自発的に定期的に集まるという
展開になりました。受講者からは「交流機会の場として、とても楽しかった」という感想がとても多かったです。
講座のあとは、そのままランチ♪という方もかなり見かけました。
これからもお互いでコミュニケーションを取りながら、沖縄ライフを楽しんで欲しいと思います。

「写真 de 那覇~思いを馳せる~」 10/21・11/4・11/11・11/18 (各日曜日)

家庭に眠っている家族の写真には、歴史的に貴重な史料があります。受講者がそれぞれ写真を持ち寄って講
師が解説をしていきました。メインとなる家族の背後に写り込む背景や服装、食事など視点を変えれば当時
の生活や文化などをうかがい知ることができると学びました。また、3回目には沖縄アーカイブ研究所さん
の協力で、持ち込まれた8mmフィルムを無料でDVDに書き換えてもらい、観賞することができました。
写真は家族の記録でもありますが、後世に
伝えていくことで大きな価値をもちます。
いつ、どこで、どのように撮られた写真か?
そういったデータは大切です。処分する前
に、もう一度振り返り、子や孫に伝えていくことも考えてみませんか?



子どもの居場所

「小学生も中学生も 遊びにおいでよ!」

10月9日・10日の2日間(午後のみ)秋休みの小中学生に居場所として中央公民館のホールを開放しまし
た。両日ともじゃんけんゲームから始まり、絵本の読み聞かせや星の教室も開かれ、子ども達が楽しいひと
ときを過ごしました。その後は自由に遊んだり絵を書いたり・・・勉強を始める子もいました。子ども達は行
ける場所があると安心します。もちろん親にとっても安全な場所で子ども達が過ごして
いると安心できます。これからも長期休みには同企画を行っていく予定ですのでぜひ
広報をお見逃しなく!



親子ふれあい教室

~ぼくたちの海はどうなっているの?~

ビーチコーミングから知る海の環境について~

10月10日(水)瀬長島の浜にて、ビーチコー
ミングを行い広い集めた物から海の環境について学び
ました。環境問題となっている「マイクロプラ
スチック」がこういった物なのか?国際海洋環境セン
ターJAMUSTEC/GODAC 職員の方々からビニール



やペットボトルゴミなどが海に流れ出し、消滅することなく細
かいマイクロプラスチックとなり海流に乗って太平洋ごみベ
ルト化したり深海へ沈み何百年も残り続けるなどを学びました。
一人一人がごみを削減・再利用・リサイクルする意識が大切と
親子で体感した講座でした。



親子ふれあい教室 「びんがた」

7月21日(土) 予定されていた講座ですが、台風10号により8月18日(土) 開催となりました。夏休み最後の週ではありましたが、予定変更にも関わらず多くの親子参加があり、びんがたの鮮やかな色を子ども達らしい色使いで色付けしていました。出来がりは、自宅での作業でしたが~素敵に仕上がっていることでしょうね♪



親子ふれあい教室

「街から夜空が消える?!」 光害について考えてみよう」

10月6日(土) ほしぞら公民館・プラネタリウムにて「光害」について、プラネタリウム技師・案内人の福里美奈子さんにお話しして頂きました。人工照明がもたらす光で、自然動



植物の生態系が崩れてしまっている。人間にはどうしても必要な光。工夫して照らす方法など、親子でしっかりと学べました!

市民講座 「紅型」 9月1日~10月6日



9/29(台風24号より10/6へ延期開催) 沖縄伝統工芸「琉球びんがた」を歴史・継承する職人の想い・実際に紅型

作り(一部工程)を市民講座にて行いました。

受講された方から、「紅型を目にすることはあっても歴史的背景から学ぶことで、継承する人々の苦労や想いを知り、自分らしく紅型を作りたいという気持ちで取り組んだ」そうです。



今回の講座を通して、紅型を県外や外国の方へ自信を持って紹介できます!というお声も頂いた講座でした。講師陣~那

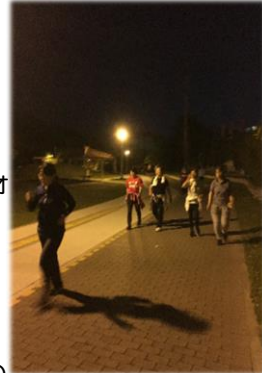


覇市歴史博物館の山田葉子氏、琉球びんがた総三家の城間びんがた16代目・城間栄市氏、経済産業大臣指定伝統工芸士の長山幸子氏・沖縄県工芸士の石嶺麻子氏による熱のこもった市民講座でした。



市民講座 ひやみかちなはウォーク 2018 を目指そう!

10月2日~30日、毎週火曜日 夜7時~9時、沖縄セルラーパーク那覇にて「ひやみかちなはウォーク 2018」に向けてのウォーキング講座を開催しました。運動を効率よく行う為の栄養学、体幹を鍛えるトレーニングなど無理なく運動を続けられる運動の



基礎をアスリート工房・健康運動指導士の與儀俊一氏から指導頂きました。受講生の中には、ひやみかちなはウォーク 2018 に参加される方もいらっしゃったようで、トレーニングが徐々にハードになっていく中、皆さんの気持ちや体力がしっかりとマッチしていくウォーキング講座でした。来年も開催予定です!



高齢者学級・うりずん大学

「組踊」

- 10月31日(水) 組踊の歴史、
- 11月7日(水) 地謡の役割・演技法
- 14日(水) 立方の役割・演技法
- 17日(土) 組踊鑑賞会「雪払い」

組踊のフレーズは、地元CMなどで聞いたり見たりするのですが、いざ！組踊ってなに？と

問われると詳しく話せない…身近なようであまり知られていない組踊を今年のうりずん大学講座として開催。【講師：子の会(しいの会)代表・新垣俊道氏、金城真次氏】地謡の演技(演奏や琉歌)演奏に使われる楽器の紹介。立方の演技(唱え、所作、アーキーなど)を丁寧に分かりやすく説明や演技などをして頂いたおかげで、組踊鑑賞会「雪払い」で物語を楽しむだけでなく、立方や地謡の演技をより興味持って鑑賞することが出来ました。組踊の歴史や演じる方々の苦勞など知ることでより一層の深い学びに繋がった講座でした。



第69回九州地区公民館研究大会沖縄大会 第48回沖縄県公民館研究大会那覇大会

日時：平成30年11月15日(木)、16(金)
会場：分科会場(15日)各6会場
全体会場(16日)沖縄県立武道館アリーナ
☆約1,200人のご参加がありました！
無事、好評にて終わることが出来ました。
沢山の協賛金ありがとうございました！！

第43回那覇市中央公民館まつり

日時：平成30年2月23日(土)、24(日)
場所：那覇市中央公民館

桜咲く頃～毎年開催される公民館まつり
今年も多くの展示や舞台をご準備しています～皆様のお越しをお待ちしております♪

編集後記



夏から秋にかけて、公民館講座が多く開催されます。そんな慌ただしい日々の中、受講生の方々から「とても楽しかった♪」「次は、いつ開催されるの？」など有難いお言葉を頂くと嬉しくなります。受講生の興味を引く企画だろうか？頭悩ませながら、講師とのスケジュール調整やチラシ作製、募集など様々な業務をこなし無茶ぶりして体調崩したりして辛い時もあります。が、喜んで頂けたという言葉が、喜んでも励みになります。脳と筋肉は、年齢を重ねても鍛えられると聞いたことがあります。私は、体を鍛えることが好きですが、勉強が好きではありません。ですが、学ぶことは、勉強だけではない！周りには興味や学びの一つにつながると思っています。来年度も多くの学びを企画していきたいと思えます。よろしくお願ひします。(照屋)